

「砂防・海岸事業パネル展」を開催しました！

苫小牧河川事務所

室蘭開発建設部で実施している砂防・海岸事業の目的や役割への理解を深めていただくとともに、市民・町民の防災意識の向上を図ることを目的として、白老町(7/3~7)と苫小牧市(7/10~14)において「砂防・海岸事業パネル展」を開催しました。

樽前山の噴火に伴う火山泥流や豪雨による土砂災害から生活を守る遊砂地などの「砂防施設」や、海岸線の侵食や高波による被害を防ぎ、水産資源の増殖にも効果がある人工リーフなどの「海岸保全施設」を紹介したパネルの他、ハザードマップや事業間連携による広報活動として、「むろけんRUN」の取組や河川、ダム、道路、港湾及び農業事業のパネル計21点を展示しました。

パネルをご覧いただいた方から、「昨年8月の台風の災害対応をしている状況がわかった」などのお声を頂き、砂防・海岸事業の目的や役割への理解を深めていただくとともに、自然災害に備える防災意識を高揚するきっかけになったと考えております。



事業間連携による広報活動
河川、ダム、道路、港湾及び農業の事業効果も発信

苫小牧市役所に設置したパネル見学者